

国語辞典で、「創造」とは、

- ・新しいものを①初めて②つくり出すこと。
- ・③神が宇宙・万物を造ること。

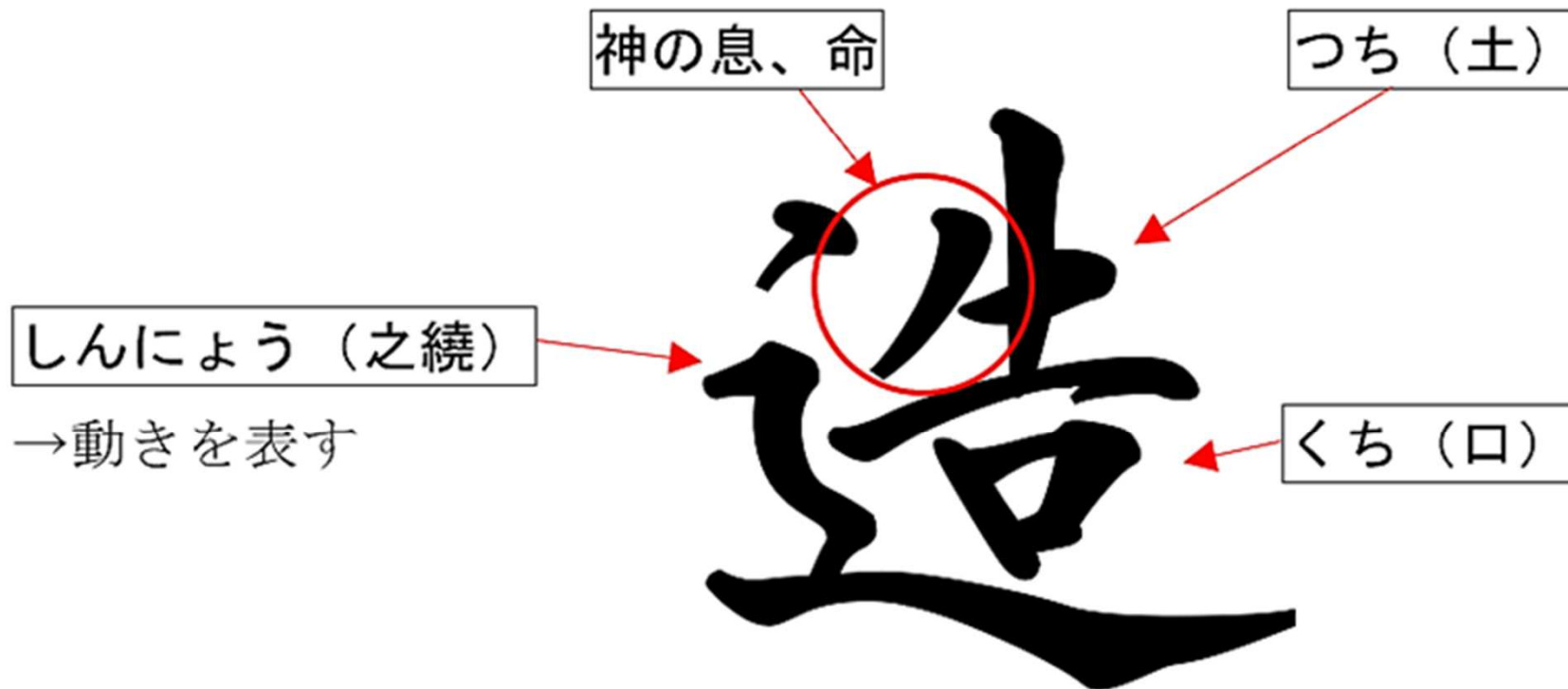


初めに、神は天地を**創造**された。(創世記 1 : 1)

主なる神は、**土 (アダマ)**の塵で人 (アダム) を形づくり、その鼻に**命の息**を吹き入れられた。人はこうして生きる者となった。(創世記 2 : 7)

神の霊がわたしを造り／全能者の息吹がわたしに命を与えたのだ。(ヨブ記 33 : 4)

御言葉によって天は造られ／主の口の息吹によって天の万象は造られた。(詩編 33 : 6)



創世記/ 02章 07節

主なる神は、**土**(アダマ)の塵で人(アダム)を形づくり、その鼻に**命の息**を吹き入れられた。

人はこうして**生きる者**となった。

= 嘘入たまへり(文語訳)

- 息：生命活動の根幹
- 息をする→いきをする→生きる
- 息の道→いきのみち→命
- 息々→生き生きしている
- 息絶える→死